

■ 2022年度 外貨試験の受験手数料について

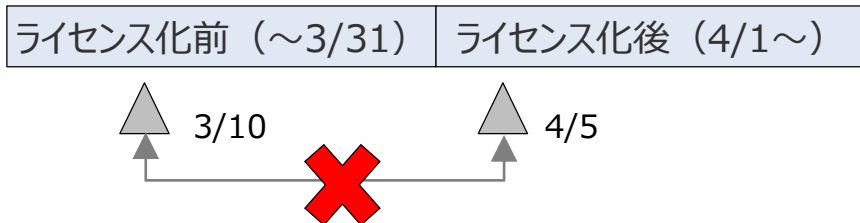
- 外貨建保険販売資格試験の受験手数料は、販売資格者登録制（以下、ライセンス化）開始までの移行期間に限り、暫定措置として1,750円（税込み）としていたことから、2022年度は、他の業界共通試験（専門課程、変額試験、応用課程、大学課程）の受験手数料と同額の**1,800円（税込み）**とする。
- 受験手数料の変更に伴い、ライセンス化前後で差額が発生するため、ライセンス化開始日（2022年4月1日）をまたいだ試験日変更を行うことはできない点につきご案内していたが、今般、当該取扱いにつき一部変更点があるため（以下、**赤枠部分**）、ご確認いただきたい。

■ 試験日変更の取扱い

- ライセンス化開始日（2022年4月1日）をまたぐ試験日変更は、従来の案内の通り**不可**。
- ただし、**例外として、予約の振替対象となった場合は、ライセンス化後の試験日への変更が可能**。
- 振替対象となるケースとしては、試験会場の臨時閉鎖や、新型コロナウイルスの影響により受験を見送った場合等が挙げられる。
- 新型コロナウイルスの影響による振替に関しては、当会HP上に掲載しているため、ご参考いただきたい。
（当会HP：<https://www.seiho.or.jp/exam/notice/2022131.html>）

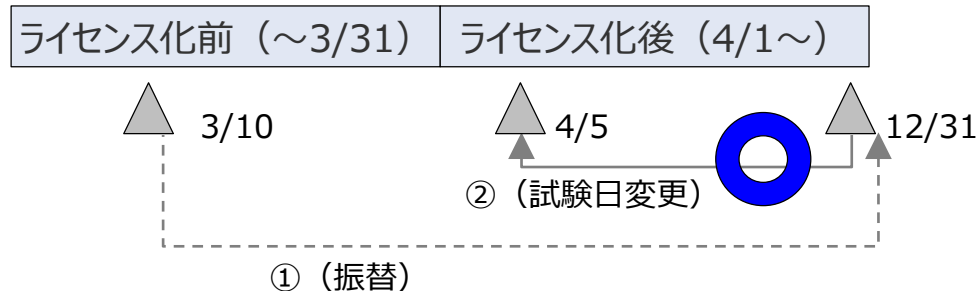
■ 具体例

試験日変更の場合



- ・ライセンス化開始日（4/1）をまたぐ試験日変更は**不可**。
（CBT申込画面でエラーになる）
- ・試験日当日に受験出来ない場合は「欠席」扱いとなる。

振替→試験日変更の場合



- ・プロメトリック社により、自動的に12/31等に振替られた試験予約は、任意の試験日へ変更が**可能**。
（上記例では4/1以降への変更だが、3/31以前に変更することも可能）
- ・受験手数料は、申込時に既にお支払いいただいた金額。

※振替→試験日変更した後、再度試験日変更する場合、
ライセンス化開始日をまたぐことは**不可**。（上記例では、12/31から4/5に変更した後、更に3月試験に変更することが不可）